

平成２９年度市民生活実感調査 政策分野ごとの主な御意見

政策分野名	主な御意見
１ 環境	・ ごみがカラスに荒らされるので、早めにごみ収集してほしい。 ・ ごみの分別が複雑でわかりにくい。
２ 人権・男女共同参画	・ ひとりひとりが尊重される社会をめざすことが最も大切である。 ・ 女性が働く環境が整っていない。
３ 青少年の成長と参加	・ もっと、若い世代の人達の為に税金を使うべきである。
４ 市民生活とコミュニティ	・ 町内会を退会する人や不参加の世帯が増加している。 ・ 御近所の方とのつながりがなく、災害時などに声をかけ合うことができるか不安である。
５ 市民生活の安全	・ 路上での歩き煙草や自転車に乗りながらの煙草が多く、危険である。 ・ 客引き行為が多いので、見回りを強化してほしい。
６ 文化	・ 文化財がなくなると、京都の魅力は半減するので、守っていくことが大事である。 ・ 京都がもっと世界に誇れる街になるためには、より一層、芸術を支援していかなければならない。
８ 産業・商業	・ 店主の高齢化により、地元のお店が閉店されることが続いている。 ・ 中小企業、地域経済の景気が悪くなっている。
９ 観光	・ 民泊ができたことで、外国人観光客が増え、騒音やごみ捨てなど、近隣の住民が迷惑している。 ・ 観光客が増えすぎて、交通機関の混雑など、市民生活に支障をきたしていると感じることが多い。
１０ 農林業	・ 荒れた山林をよく目にしている。 ・ 農村でも、田畑が新しく宅地に変わっている。
１１ 大学	・ 大学の教育費の低価格化と大学教育の大幅な情報公開を希望する。
１２ 国際	・ 外国人の方々とは、理解しあっていると思える時もあるが、毛嫌いしている人もいる。

1 3 子育て支援	・ 子どもの医療費が高いので，負担を軽減して欲しい。 ・ 保育施設を充実させて，待機児童の問題を早急に改善して欲しい。
1 4 障害者福祉	・ 障害者が生活しやすいように，障害者用トイレやエレベーターなどを増やして欲しい。 ・ 障害のあるひととないひとの交流の場をつくって欲しい。
1 5 地域福祉	・ 生活保護の不正受給について，しっかり調べて対処して欲しい。
1 6 高齢者福祉	・ 介護を必要としている人が増えているが，受け入れられる病院や施設が少ない。 ・ 高齢者が集える場所があればよいと思う。
1 7 保健衛生・医療	・ 集団検診を土・日・祝でも受けれるようにして欲しい。 ・ 猫が放し飼いされており，糞尿に困っている。
1 8 学校教育	・ 小・中学校が老朽化しているので，勉強・スポーツができる環境整備をして欲しい。 ・ 教員がゆとりを持って子どもと対峙していけるよう，人員と経費を増やすべきである。
1 9 生涯学習	・ 市立図書館のサービスが貧弱で不満を感じている。
2 0 歩くまち	・ 観光シーズンなどの渋滞がひどく，住民生活に支障があるので，改善してほしい。 ・ 自転車に乗る人のマナーが悪く，危険である。 ・ 市バスのダイヤ・路線を充実させてほしい。
2 1 土地利用と都市機能配置	・ 空き家が増えているのに，周辺部では田畑や山を削り，自然を破壊しながら，家を建てている。
2 2 景観	・ 町家が次々に壊され，このままでは京都の古い町並がなくなってしまうのではと危惧している。 ・ 建築規制について，全く観光客が来ないような地域まで導入する必要はないのではないか。
2 3 建築物	・ 住んでいる町の道が細く，災害時に遮断したり，損壊しないか心配な場所がある。
2 4 住宅	・ 空き家が増えており，火災や地震があった場合の倒壊などが不安である。

2 5 道と緑	・ 子どもの遊びやすい公園が少ない。 ・ 歩道が斜めになっていたり，でこぼこした所が多く，歩きにくい。
2 6 消防・防災	・ 近所では，木造住宅が多いせいか，火災が多く感じる。
2 7 暮らしの水	・ 水道管の老朽化が深刻である。 ・ 大雨になると地域の一部で浸水する場所が出ている。
その他	・ あらゆる分野で，京都市と京都府が協調して，無駄をなくして欲しい。 ・ 市職員の対応も少しは良くなったが，まだ対応の悪い所もあり，改善して欲しい。